

富士市制60周年記念 コンサート



富士市は令和8年11月に市制施行60周年を迎えます。

これを記念し、市民参加による記念コンサートを開催いたします。

富士フィルハーモニー管弦楽団を軸に、公募のジュニアによる弦楽共演、
富士市出身のヴァイオリニスト・中村真紀子氏によるヴァイオリン協奏曲、
そして公募により集まった市民による「第九」合唱をお楽しみください。

《出演・プログラム》

指揮 岩村力

演奏 富士フィルハーモニー管弦楽団

◆公募によるジュニア共演（指揮なし弦楽合奏）

- ♪モーツァルト アイネ・クライネ・ナハトムジーク 第1楽章
- ♪ホルスト 組曲「惑星」より木星（抜粋）
- ♪パッヘルベル カノン

◆ヴァイオリン

中村真紀子（富士市出身/ウィーン・フォルクスオーバー交響楽団所属）

- ♪メンデルスゾーン ヴァイオリン協奏曲

◆オーケストラ

- ♪ワーグナー 楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より第1幕への前奏曲

◆公募による市民合唱

- ♪ベートーヴェン 交響曲第9番 第4楽章

ソプラノ 百瀬美樹
メゾソプラノ 佐藤典子
テノール 紀野洋孝
バリトン 高田智士

※曲目・曲順は変更になる場合がございます

合唱指導 小林陽子 藤原きよみ
ジュニア協力 ウィンクルム・ストリングス

指揮
岩村 力

©Naoyasu Uema

ヴァイオリン
中村真紀子

ソプラノ
百瀬美樹

メゾソプラノ
佐藤典子

テノール
紀野洋孝

バリトン
高田智士

©Taira Tairadate

令和8年

11月3日(火祝)

13:30開場 14:00開演

入場料（全席指定・税込）

一般 2,500円 学生 500円

※未就学児入場不可 ※学生は25歳以下対象
※車いす席はロゼシアターへお問い合わせください

富士市文化会館 ロゼシアター 大ホール

チケット取扱い・発売開始日時

（富士市蓼原町1750番地）

ロゼシアター ホームページ https://rose-theatre.jp/	8月6日(木)10:00～	※ロゼフレンドシップの登録が必要です
ロゼシアター 窓口（休館日を除く9:00～20:00）	8月7日(金)10:00～	
富士市役所5階文化スポーツ課（平日 9:00～16:30）		※お支払い現金のみ

●お問合せ：富士市 文化スポーツ課（文化担当） 0545-55-2874
富士市文化会館 ロゼシアター 0545-60-2500

●主催：富士市制60周年記念文化振興事業実行委員会

周辺店舗への無断駐車はご遠慮ください。 駐車場の詳細は会館ホームページをご確認ください。



～出演者プロフィール～

指揮 岩村 力 Iwamura Chikara

早稲田大学理工学部電子通信学科および桐朋学園大学演奏学科を卒業。黒岩英臣、飯守泰次郎、小澤征爾、R・シューマツヒヤーの各氏に師事。マスタープレイヤーズ指揮者コンクール優勝、グゼッラ国際指揮者コンクール第2位など数多くのコンクールに入賞。95年・97年フェアラ市立歌劇場の招待を受け、クラウディオ・アパド氏のもとで研鑽を積む。またシャルル・デュトワ、チョン・ミョンフン、ジャン・フルネ、イヴァン・フィッシャーなどが来日した際は、数多くのアシスタントをつとめた。2001年以降、ザグレブ国際現代音楽祭、ザグレブ・フィル、パリー響など活動の場を海外にも広げている。また、アルグリッチの要請によりイタリア/コルティナにてパドヴァ室内管と共演するなど国際的な評価も得る。2003年9月にはNHK交響楽団定期演奏会(B定期)に出演。また、関西フィル、兵庫芸術文化センター管弦楽団、東京シティ・フィル、仙台フィルの各定期演奏会にも出演し、その都度日本人作曲家の作品を取り上げ高い評価を博す。

近年はナレーター・朗読家としての研鑽も積み、ライブや収録における新たな分野でも活躍をしている。

2015年、兵庫県功労者表彰(文化功労)受賞。2000-07年、NHK交響楽団アシスタントコンダクター。2010年より兵庫芸術文化センター管弦楽団レジデント・コンダクター。



©Naoyasu Uema

富士フィルハーモニー管弦楽団 Fuji Philharmonic Orchestra

1985年(昭和60年)、「富士市にオーケストラを」との思いを一つにする音楽愛好者たちが集まり、「富士フィルハーモニー管弦楽団」を創設。楽団の歴史において、定期演奏会、ファミリーコンサート、室内楽コンサートを中心とした様々な活動を展開。1993年、開館まもないロゼシアターでのオープニングイベント「第九コンサート」への参加のほか、団員による地域イベント等での演奏活動を継続し、2001年には、富士市教育委員会より、「教育文化奨励賞」を受賞。2005年12月には、世界的マエストロ・小林研一郎氏を招き創立20周年記念演奏会を開催。2010年1月には、ロゼシアター主催による「第九演奏会」、また、2019年12月には「特別定期演奏会」として再び同氏と共演。2015年12月には、創立30周年記念演奏会を開催(特別編成の合唱団とマラー:交響曲第2番「復活」を演奏)、2026年2月には、創立40周年記念・第50回定期演奏会(マラー:交響曲第5番を演奏)を開催し、好評を博した。

「市内唯一の市民オーケストラ」として、ロゼシアターを拠点に、地域の音楽文化に貢献するという志をもって活動中。



ヴァイオリン

中村 真紀子

Nakamura Makiko



富士市出身。広見小学校、岳陽中学校を経て、東京藝術大学音楽学部附属音楽高校、東京藝術大学卒業後、ウィーン国立音楽大学にてドーラ・シュバルツベルグ氏に師事。第11回静岡県学生音楽コンクール中学高校生の部第1位、あわせて静岡県室内楽協会長賞を受賞。第10回アンドレア・ボスタッキー国際ヴァイオリンコンクール(イタリア)第3位入賞等国内外の多数のコンクールで入賞。これまでにロゼシアターをはじめとする各地でソロリサイタルを開催。富士フィルハーモニー管弦楽団、静岡交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団他複数のオーケストラと共演している。

2005年よりウィーン・フォルクスオーパー交響楽団に所属。2012年より、同楽団にて第1ヴァイオリン副首席奏者を務める。現在はオーストリア、ウィーン在住。

ソプラノ

百瀬 美樹 Momose Miki

富士市出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。第1回「静岡の名手たち」オーディション合格。ペルゴレージ「スターバト・マーテル」、ブラームス「ドイツ・レクイエム」、ヘンデル「メサイア」、ベートーヴェン「第九」などのソリストを務める。オペラでは、「愛の妙薬」アディーナ、「フィガロの結婚」スザンナ、「カルメン」ミカエラ役などで出演。現在、静岡県立清水南高等学校芸術科非常勤講師。静岡県オペラ協会理事。富士クラシック協会会員。



テノール

紀野 洋孝 Kino Hirotaka

沼津市生まれ。大分県立芸術緑丘高等学校、東京藝術大学音楽学部卒業。同大学院修士課程及び博士課程を日本歌曲の研究で修了。博士号(音楽)取得。日本トスティ歌曲コンクール2015第2位。第30回奏楽堂日本歌曲コンクール第2位。これまでにヘンデル「メサイア」、ハイドン「天地創造」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」「ミサ・ソレムニス」などでソリストを務める。現在、麻布学園中学・高等学校専任教諭。



©Taira Tairadate

メゾソプラノ

佐藤 典子 Sato Noriko

国立音楽大学音楽学部声楽学科卒業。歌劇「カルメン」において主役カルメンを演じるほか、これまでに「蝶々夫人」「こうもり」「コジ・ファン・トゥッテ」等に出演。「第九」「レクイエム」「メサイア」「マニフィカート」「ヨハネ受難曲」「復活」「大地の歌」等のソリストを務める。静岡音楽館AOIにおいて「佐藤典子メゾソプラノリサイタル」を開催。現在、常葉大学教育学部、藤枝順心中学校・高等学校、非常勤講師。静岡県オペラ協会理事。



バス

高田 智士 Takada Satoshi

富士市出身。静岡県立富士高等学校、国立音楽大学卒業。国立音楽大学大学院、新国立劇場オペラ研修所修了後、渡独。ダルムシュタット音楽院を優秀な成績で修了し、ダルムシュタット州立劇場の公演や数多くの演奏会に出演。これまでに二期会オペラ劇場「金閣寺」鶴川、「フィガロの結婚」フィガロなどを好演するなど、オペラでは50以上の役を演じてきた。他にもコンサート、ミュージカルで活躍を続けている。東京二期会会員。

